

## WebAPIを利用した外航貨物海上保険における申込受付の開始

東京海上日動火災保険株式会社(取締役社長:広瀬 伸一、以下「当社」と)と株式会社 Shippio(代表取締役:佐藤 孝徳、以下「Shippio」)は、お客様のシステムと当社のシステムを連携させることで、迅速かつ効率的に外航貨物海上保険の申込通知ができるシステムを開発いたしました。本年8月より、Shippio をフォワーダー(※1)とする契約を対象にサービスの提供を開始いたします。本システムは WebAPI(※2)を利用しており、WebAPI を利用した外航貨物海上保険に関わる申込通知データの自動連携は業界初となります。

(※1)フォワーダー(Forwarder)とは、国際輸送する際に船会社と荷主との間を仲介し、物流に関する様々な業務を請け負う事業者を言います。

(※2)WebAPI とは、自社のプログラムを Web 上で公開して、外部の Web サイトやサービス開発に利用できる仕組みを言います。

### 1. 背景

外航貨物海上保険をお申し込みいただく際は、保険会社の専用 WEB 画面にお客様ご自身で、貨物の輸送に関する情報を入力する方法が一般的で、入力に一定のロードがかかるという課題がありました。

また一部では書類でお申込みを受付けておりましたが、保険会社が都度、必要項目をシステムにインプットする必要があり、入力結果の確認作業も含め、保険証券類発行までに一定の時間を要しておりました。

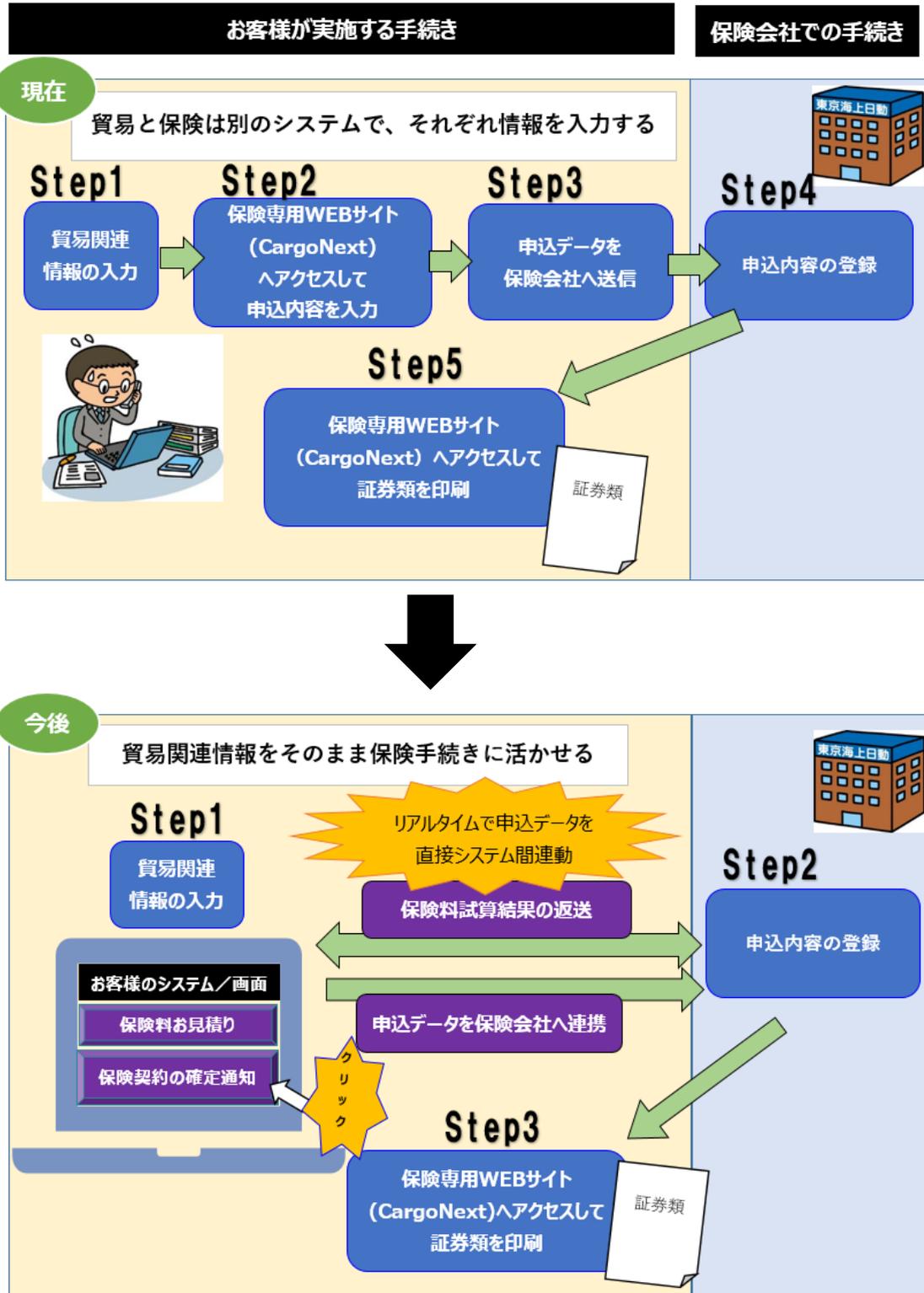
これらの背景から、当社ではより迅速かつ効率的に証券類をお渡しする仕組みを検討しておりました。

### 2. 新システムの概要

WebAPI の技術を活用して、お客様のシステムと当社のシステムを直接連携させることが可能になり、船積情報等を受け渡すことにより入力の手間が省略できる上に、リアルタイムで保険料試算結果をご確認いただけるようになります。また、システム上で保険の対象とする貨物の申込通知を完了させることにより、証券類を専用 WEB 画面から出力いただくことも可能になります。

このように、WebAPI を使ってお客様のシステムの既存画面から、簡便かつスピーディーに外航貨物海上保険をお申し込みいただける仕組みの開発は業界初となります。

(イメージ図)



今後も外航貨物海上保険ご利用のお客様のシステムとの直接連携を強化し、お客様にとって、より使いやすいサービスをご提供してまいります。

以上